

若手生命科学シンポジウム 2009 徳島

上川内あづさ (東京薬科大学 生命科学部) 10:10~10:50

脳構造・生理・行動制御の統合的解析モデルとしてのショウジョウバエ

Kamikouchi A et al. Nature 2009, Yorozi S et al. Nature 2009 他

園下将大 (京都大学 医学研究科) 10:50~11:30

AesはNotchシグナルを阻害することで大腸がんの転移を抑制する
～がん転移の予防・治療法確立を目指して～

Sonoshita M et al. Nat Med 2001, Sonoshita M et al. Cancer Res. 2002 他

洲崎悦生 (九州大学 生体防御医学研究所) 11:40~12:20

マウス遺伝学を駆使したCDKインヒビターの包括的機能解析

Susaki E et al. PNAS 2009, Susaki E et al. MCB 2007 他

上田泰己 (理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター) 13:10~14:10
(徳島大学 疾患ゲノム研究センター・客員教授)

哺乳類体内時計・体内カレンダーのシステム生物学

Ueda HR et al. Nature 2002, Ueda HR et al. Nat Genet. 2005 他

今井 猛 (東京大学 理学系研究科) 14:20~15:00

神経系におけるトポグラフィックマップ形成のロジック

Imai T et al. Science 2009, Imai T et al. Science 2006 他

岡崎 拓 (徳島大学 疾患ゲノム研究センター) 15:00~15:40

自己免疫寛容の成立と破綻のメカニズム

Okazaki T et al. Nat Med. 2003, Yoshida T et al. PNAS 2008 他

2009年8月17日(月)

10:00~16:00

徳島大学 青藍会館 大会議室

連絡先：徳島大学疾患ゲノム研究センターゲノム機能分野

088-633-9158 / tokazaki@genome.tokushima-u.ac.jp

協賛：テルモ科学技術振興財団



若手生命科学シンポジウム 2010 徳島

諸橋雄一 (東京大学 薬学系研究科 臨床薬学)

有糸分裂期におけるArfグアニンヌクレオチド交換因子GBF1の
リン酸化と膜解離の意義

(J.Biol.Chem 2002, 2006, J.Cell Biol. 2010 他)

池ノ内順一 (京都大学 化学研究所 超分子生物学)

タイトジャンクションに関する最近の知見

(J.Cell.Biol. 2005, 2007, Cell 2006, PNAS 2010 他)
(実験医学2010年5月号、特集の企画者)

佐藤良勝 (ERATO 長谷部分分化全能性進化プロジェクト)

植物細胞のリプログラミング

(Plant Cell. 2008, Plant Cell Physiol. 2009 他)

華山力成 (京都大学 医学研究科 医化学)

蛋白質分解異常による精神遅滞の発生機構

(Nature 2002, Science 2004, Cell 2010 他)

2009年8月12日(木)

10:30~14:30

徳島大学 疾患ゲノム研究センター 交流ルーム

連絡先：徳島大学疾患ゲノム研究センター ゲノム機能分野 岡崎
088-633-9158 / tokazaki@genome.tokushima-u.ac.jp

第3回生命科学 阿波踊りシンポジウム

青木俊介 (九州工業大学 生命情報工学研究系)

タンパク質の構造情報を細胞制御へ応用する – *in silico*薬剤スクリーニング手法 –

諸根信弘 (京都大学 物質–細胞統合システム拠点 iCeMS)

フリーズエッチ電子顕微鏡法による細胞膜境界構造

田中 敦 (東京医科歯科大学 細胞生理学)

ミトコンドリアの品質維持機構とその破綻による疾患

上田泰己 (理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター)

(徳島大学 疾患ゲノム研究センター・客員教授)

「時間」の生命科学

伝田香里 (東京大学薬学系研究科 生体異物学)

C型レクチンを発現するマクロファージ・樹状細胞による免疫応答の制御

永井重徳 (慶應義塾大学医学部 微生物学・免疫学)

感染免疫と宿主応答

坂根亞由子 (徳島大学HBS研究部 分子病態学)

細胞接着形成を制御する細胞内小胞輸送とアクチン細胞骨格系のクロストーク機構

奥本寛治 (九州大学理学部 生物科学)

ユビキチン化によるペルオキシソームタンパク質輸送の制御

2011年 8月16日(火) 9:30~15:30

徳島大学 疾患ゲノム研究センター 1階 交流ホール

なお、上田泰己先生のご講演は、大学院医科学教育部特別講義を兼ねています。

連絡先：岡崎(徳島大学疾患ゲノム研究センターゲノム機能分野 088-633-9158 / tokazaki@genome.tokushima-u.ac.jp)

第4回生命科学 阿波おどりシンポジウム

今井 猛 (理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター)
嗅球内神経回路の特異性と匂い情報処理

石丸直澄 (徳島大学HBS研究部 口腔病理学)
臓器特異的自己免疫疾患の成因

久場敬司 (秋田大学医学研究科 情報制御学・実験治療学)
酵母から保存されたCCR4-NOT複合体の哺乳類における生理機能

上田泰己 (理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター)
(徳島大学 疾患プロテオゲノム研究センター・客員教授)
個体システムの時間を理解する

新田英之 (JST-ERATO東山ライブホロニクスPJ、名古屋大学理学研究科)
マイクロ・ナノ工学を駆使した生体分子操作・計測～実験室から「その場」診断まで～

大園瑛子 (東京医科歯科大学 医歯薬総合研究科)
転写因子E2Fによる癌化抑制機構

北島智也 (理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター)
哺乳類卵母細胞における染色体分配

関田洋一 (大阪大学医学研究科 幹細胞病理学)
エピジェネティクス、マイクロRNA—遺伝子発現のfine-tuning機構

大須賀覚 (筑波大学人間総合科学研究科 脳神経外科学)
人工癌幹細胞を用いた神経膠芽腫における放射線抵抗性獲得機序の解明

園下将大 (京都大学医学研究科 遺伝薬理学)
大腸がんの悪性化メカニズム

2012年 8月16日(木) 9:30~17:20

徳島大学 疾患プロテオゲノム研究センター1階 交流ホール

なお、上田泰己先生のご講演は、大学院医科学教育部特別講義を兼ねています。

連絡先：岡崎(徳島大学疾患プロテオゲノム研究センターーゲノム機能分野 088-633-9158/tokazaki@genome.tokushima-u.ac.jp)

第5回生命科学 阿波おどりシンポジウム

沼野利佳 (豊橋技術科学大学 エレクトロニクス先端融合研究所)
神経生理学のボトルネックを突破する要素技術開発～概日リズム研究を対象に～

古田貴寛 (京都大学医学研究科 高次脳形態学)
アクティブセンシング解明の試み：ラットのヒゲシステムを題材として

中木文雄 (京都大学医学研究科 機能微細形態学)
転写因子によるマウス生殖細胞系列の試験管内誘導

上田泰己 (理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター)
(東京大学医学系研究科 システムズ薬理学)
(徳島大学 疾患プロテオゲノム研究センター・客員教授)
個体レベルのシステム生物学に向けて

小迫英尊 (徳島大学 疾患酵素学研究センター)
リン酸化プロテオミクスによるキナーゼ基質の同定と機能解析

鈴木 淳 (京都大学医学研究科 医化学)
細胞膜リン脂質のスクランブル機構

岡田峰陽 (理化学研究所 統合生命医科学研究センター)
免疫細胞のトラフィックコントロール

伊藤聰美 (京都大学 物質一細胞統合システム拠点 iCeMS)
神経細胞のクロマチン構造異常による神経疾患発症機構

田中 敦 (山形大学医学部 メディカルサイエンス推進研究所)
ミトコンドリアの機能維持と品質管理理解のための、疾患モデル構築の試み

國澤 純 (医薬基盤研究所 ワクチンマテリアルプロジェクト)
(東京大学医科学研究所 炎症免疫学)
腸管免疫ネットワークを標的とした創薬研究の最前線

2013年 8月16日(金) 9:30～17:00

徳島大学 疾患プロテオゲノム研究センター1階 交流ホール

なお、上田泰己先生のご講演は、大学院医科学教育部特別講義を兼ねています。

連絡先：岡崎(徳島大学疾患プロテオゲノム研究センター－ゲノム機能分野 088-633-9158/tokazaki@genome.tokushima-u.ac.jp)

第6回生命科学 阿波おどりシンポジウム

坂根亜由子 (徳島大学)

1分子の構造変化から観た細胞運動の制御機構

鈴木 淳 (大阪大学)

リン脂質スクランブラーの同定と今後の課題

青木俊介 (九州工業大学)

低成本な化合物バーチャルスクリーニング技術とその応用事例

上田泰己 (東京大学・理化学研究所 QBiC)

(徳島大学疾患プロテオゲノム研究センター・客員教授)

全身・全脳透明化の先に見えるもの一個体レベルの「時間」の理解に向けてー

竹本龍也 (徳島大学)

胚の体幹部組織を産みだす体軸幹細胞の制御

今井 猛 (理化学研究所 CDB)

嗅球のオシレーションと匂い情報の時間コーディング

布浦拓郎 (海洋研究開発機構)

熱水生態系から見出された始原的TCA経路

岩崎 渉 (東京大学)

NGSデータ解析とバイオインフォマティクス:ゲノムから海洋生態系まで

徳島県観光協会・とくしまフォトギャラリーより改変

2015年 8月12日(水) 9:00~16:00

徳島大学疾患プロテオゲノム研究センター 交流ホール

なお、上田泰己先生のご講演は、大学院医・薬科学教育特別講義を兼ねています。

連絡先：岡崎(徳島大学疾患プロテオゲノム研究センター)ゲノム機能分野 088-633-9158/tokazaki@genome.tokushima-u.ac.jp)